

名前 アイリス 場所 ものづくり工房



アイリスはアヤメ属の総称で、一般には園芸用に栽培されたダッチアイリス、イングリッシュアイリス、ジャーマンアイリスなどを指します。広義には日本産のアヤメ、カキツバタ、ハナショウブも同じ属に入ります。

写真はものづくり工房の入口に咲いたものでダッチアイリスか？と思われると思います。

名前 ウツギ(空木、卯の花) 場所 陶楽工房、テラコッタパーク

陶楽工房の入口でウツギが純白の花を付けています。ウツギは「卯の花」の別名のほうが有名で、万葉集に沢山詠われているほか、童謡の「夏は来ぬ」にも『卯の花の匂う垣根にホトギス早やも来鳴きて・・・』と歌われています。テラコッタパークへの入口にも咲いていますので探して見て下さい。



名前 シラン(紫蘭)

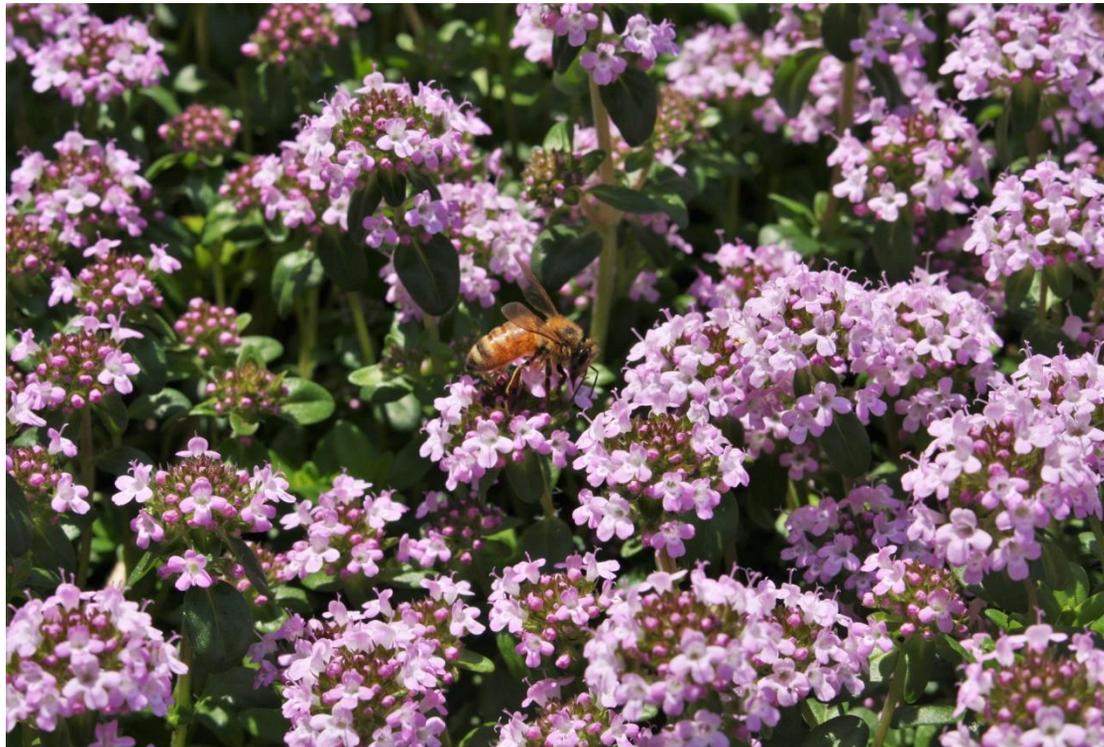
場所 建築陶器のはじまり館、第二駐車場

シランは日本、台湾、中国などを原産とする蘭の一種です。ラン科の花の特徴として1枚の花びらだけが丸まった唇弁となります。唇弁の中にはギザギザのフリルが付いていて、蜜を求める虫が登りやすい形となっています。



名前 タイム (クリーピングタイム)

場所 ミュージアムショップ、第一駐車場



クリーピングタイムはタイムの中でも匍匐性のものでグラウンドカバーや香草として使われます。花付きも良いのでヨーロッパでは重要な蜜源ともなっています。

この日も満開の花にミツバチが飛んできて蜜を集めていました。